

平成25年第4回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

平成25年第4回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
1	16	平野 昭義	合併から満8年！庁舎内外におけるコンプライアンスについて	1
			地域づくり・結婚支援課の今後の取り組みについて	
			社会文化会館と伝建地区等との連携について	
			未解決問題の進捗状況と課題について	
2	4	山下 芳郎	市政の成果について	2
3	15	西村 信夫	25年産水稲トビイロウンカ被害について	3
			「消費税8%」市政への影響について	
			肺炎ウイルス無料検査について	
4	10	副島 孝裕	企業誘致について	5
			嬉野温泉源泉集中管理整備事業について	
			総合計画後期基本計画策定業務について	
5	1	辻 浩一	今後の産業振興について	7
			防災対策について	
			公共施設の再編について	
6	2	山口 忠孝	花のあるまちづくりについて	9
			嬉野インターの駐車場について	
			最近の教育問題や、教育や学校のこれからについて	

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
7	13	神近 勝彦	給食センターの運営について	11
			九州新幹線長崎ルートについて	
			小学校の統廃合について	
			轟球場について	
8	3	田中 平一郎	農業集落排水事業について	12
			道路整備について	
9	8	梶原 睦也	街づくりについて	14
			医療・介護について	
			学校教育について	
10	6	小田 寛之	企業に対する支援について	15
			子育て支援について	
11	17	山口 要	総務・企画問題について	16
			福祉・保険問題について	
			教育問題について	
一 質 日	般 問 程	12月5日	平野 昭義、山下 芳郎、西村 信夫、副島 孝裕、辻 浩一	
		12月6日	山口 忠孝、神近 勝彦、田中 平一郎、梶原 睦也、小田 寛之、山口 要	

## 一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25年 11月19日

通告者( 議席番号 16 番)

平 野 昭 義

嬉野市議会議長 様

## 記

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	合併から満8年！ 庁舎内外における コンプライアンス について	<p>平成8年3月、塩田町議員時代から今回で69回目の登壇となります。</p> <p>17年8カ月の議員活動の中で数多くの質問をしてまいりましたが、常に市民の目線で地域社会の発展を目指し発言してまいりました。</p> <p>質問が実を結び運用されているものもありますが、懸案事項として検討中の事案も数多くあります。</p> <p>合併後、新市でも政治倫理条例制定への議論が慎重審議時間をかけて制定となり、平成21年7月1日から施行となりました。その中で、「市長及び議会議員は、市民全体の奉仕者たる自覚と清く貴い志を堅持する等々を目的とする。」と明記されています。この問題について、今日どのように考えているのか伺う。</p>
	地域づくり・結婚支援課の今後の取り組みについて	<p>平成23年7月、少子化社会が進む中、結婚支援について県下でも早く取り組んで頂き、既に4組が誕生し幸せな家庭生活を送っておられると聞き頼もしく思った。</p> <p>今後、更に推進するための取り組みについて伺う。</p>
	社会文化会館と伝建地区等との連携について	<p>塩田地区の懸案事項であった、社会文化会館の建設が進み市民は大変喜んでおられます。伝建地区などと連携し観光客を呼び込むなど、観光の起爆剤として取り組むべきではないかと考えるが、今後の方向性を伺う。</p>
	未解決問題の進捗状況と課題について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 国道498号線(南下久間)右折帯と水路蓋</li> <li>2 企業誘致と人口対策</li> <li>3 県西南部浮揚策、大型道路建設問題</li> <li>4 中山間地域における農業問題</li> <li>5 久間北部公園への進入道路問題</li> </ol> <p>以上、5点の未解決問題について伺う。</p>

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25年 11月 19日

通告者(議席番号 4 番)

山下 芳郎

嬉野市議会議長 様

### 記

相手	質問の事項	質問の要旨
市長	市政の成果について	市の政策の成果について問う。 ①源泉集中管理について ②「日本一のバリアフリーのまちうれしの」について ③光ケーブル(ブロードバンド)対応のまちづくりについて ④人口増の対策について ⑤その他できなかった事業はあるか

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25 年 11 月 20 日

通告者( 議席番号 15 番)

西 村 信 夫

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	25年産水稻トビイロウンカ被害について	<p>1 本市の25年産水稻トビイロウンカ被害状況を伺う。</p> <p>①市内全体の水稻作付面積と被害面積</p> <p>②24年産と25年産の各地区別収量実績の比較</p> <p>③25年産水稻ウンカ防除状況及び農薬散布数量実績と金額(嬉野地区・吉田地区・塩田地区)</p> <p>2 米の減収を補てんする収入減少影響緩和交付金の制度活用と水稻共済の今後の対応はどうか伺う。</p>
市 長	「消費税8%」市政への影響について	<p>1 日経世論調査で来年4月からの消費税増税に賛成47%・反対48%と拮抗している。市民の多数が増税に納得していないと思うが、消費税増税に対する市長の考えを伺う。</p> <p>2 消費税増税で(地方消費税交付金・使用料・手数料)など歳入における増収分と委託料・工事請負費・備品購入費など歳出における支払い分の影響額の把握(比較)は出来ているのか。</p> <p>また、実質的な増収になった場合はすべて社会保障関連の施策に充てるのか。</p> <p>3 消費税増税で市内の景気への影響をどう考えているのか。</p> <p>また、アベノミクスが目指す賃金上昇について市内勤労者の賃金動向はどのように変化しているか。</p> <p>4 消費税増税で低所得者対策として給付金が配布されるとの新聞報道等があったが、制度の概要及び対象者の把握等できているのか。</p>

<p>市長</p>	<p>肝炎ウイルス無料検査について</p>	<ol style="list-style-type: none"><li>1 国の補助事業で肝炎ウイルス検査が行われているが、嬉野市の肝炎ウイルス検査推進の取り組みを伺う。</li> <li>2 肝炎ウイルス検査の検診率はどのようになっているか。 また、佐賀県は肝がん死亡率全国一、本市の肝がん死亡率と肝がん発症要因と予防策を伺う。</li></ol>
-----------	-----------------------	---

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25年 11月 22日

通告者(議席番号 10 番)

副島孝裕

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	企業誘致について	<p>「嬉野市総合計画・歓声が聞こえる嬉野市」の中で、人口の見通しとして、平成29年における人口は約27,000人となるが、少子化対策や生活環境の整備、企業誘致などを着実に進めることを前提に、人口の目標を約28,800人と設定すると記されている。</p> <p>少子化対策や生活環境の整備などの取り組みについては理解できるものの、合併後、1件の成果も上がっていない企業誘致について市長に伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>合併後、現在までの企業誘致に関する事業の進捗状況について。</li> <li>企業誘致に関する情報発信は、どのように行われているか。</li> <li>企業を誘致する際の工業団地の造成については、今後も、オーダーメイド方式を推進していくのか。</li> <li>少子高齢化が急速に進む中、高校・大学の新卒者の市外・県外への流出の抑止策として、雇用の拡大を図るための積極的企業誘致が喫緊の課題と思うが、具体的施策を伺う。</li> </ol>
市長	嬉野温泉源泉集中管理整備事業について	<p>嬉野市の発足による合併の効果を最大限に生かし、旧両町が有している特徴や課題を踏まえ、新市全体の発展に向けて重点的に取り組む施策であるリーディングプロジェクトの中で、唯一、残されている「嬉野温泉源泉集中管理整備事業」について市長に伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>事業の進捗状況について。</li> <li>事業の推進については、源泉所有者全員の参加が前提になる考えは、今後も変えないのか。</li> <li>事業着手後、2年間程度の工事期間が見込まれているが、合併特例債の期限もあり、決断の時期を明確にすべきと思うがいかがか。</li> </ol>



質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	総合計画後期基本計画策定業務について	<p>平成 20 年 3 月に策定された総合計画は、29 年度までの 10 年間の計画期間であるが、社会・経済情勢が現状と相違していることから、基本計画の見直しが行われているが、後期基本計画の策定業務について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 策定業務の進捗状況について。</li> <li>2 基本計画の策定業務であるが、基本構想の策定見直しもするのか。また、実施計画はどうなるのか。</li> <li>3 事業費内訳に印刷製本費が計上されているが、年度内に業務を完了できるのか。</li> <li>4 後期基本計画の策定業務であるが、計画期間は平成 29 年度までになるのか。</li> <li>5 総合計画の基本構想・基本計画の策定又は変更については、議会の議決をすべきと嬉野市議会基本条例第 7 条にあるが、市長並びに議会の改選期を控えており、どのような対応を考えているか。</li> </ol>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25 年 11 月 22 日

通告者(議席番号 1 番) 辻 浩 一

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	今後の産業振興について	<p>政権交代によりアベノミクスと言う新たなる政策が打ち出され、大都市中心に景気回復の声が聞こえるが、従業員の可処分所得が増えたということにはまだほど遠い状況であり、ましてや地方においては、景気回復はさらに先の事のように思われる。しかしながら、手をこまねいているわけにはいかない。そこで嬉野市の産業振興の展望について伺う。</p> <p>1 観光振興について</p> <p>①インバウンド対策の現状と今後の展開について</p> <p>②宗教食の対応はされているか</p> <p>③ユニバーサルデザインの今後の進め方は（宿泊施設・公共施設）</p> <p>④多様化する要望の対応について（少人数対応の客室）</p> <p>⑤観光目的の多様化の対応について（観光スポット開発・整備）</p> <p>2 農業振興について</p> <p>①茶業の今後の対策と展望</p> <p>②TPPの影響を受ける作物についての対策と展望（市場中心の作目選定で良いか）</p> <p>③6次産業化を前提にした作目選定の必要性について</p> <p>3 窯業振興について</p> <p>①現状と展望について</p> <p>②陶土・成型・窯元一体となった新商品開発の研究費が必要ではないか</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	防災対策について	<p>国土強靱化対策で新たな動きがある。近年の豪雨を考えると市内においても山林崩壊の恐れがあるところが多いと思うが、今後の対策について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①市内に砂防ダム設置が必要な個所はどれぐらいか</li> <li>②砂防ダム設置の緊急性はあるか、またあるとすれば順位は</li> <li>③砂防ダム設置が必要な場合、その対策はどうするのか</li> </ul>
市長	公共施設の再編について	<p>市内体育施設に於いて老朽化した場所があるが、維持費や人口減少を鑑みたとき既存施設の利活用について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①嬉野社会体育館について</li> <li>②轟球場について</li> </ul>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成25年11月25日

通告者(議席番号 2番)

山口忠孝

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	花のあるまちづくりについて	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 市内には緑は多いが花のある風景に乏しい、公園や公園の土手など公共の場所に、篤志家の協力を得て花苗を植えてもらい、民の力を活かしたまちづくりを考えてはどうか。</li> <li>2 前回の一般質問で、街路樹のお茶の木のことに触れられていたが、芝桜などに植え替えても問題はないと思うがいかがか。</li> <li>3 民地の所有者に了解を得て、花の咲く木や紅葉樹などを植えさせていただき、景観を整えてまちづくりを進めたらどうか。</li> </ol>
市長	嬉野インターの駐車場について	利用者も増えていると思うが、インターの駐車場付近は送迎車両の路上駐車が目立つ。安全確保のために、駐車場内に15分～20分程度でも時間制限をして、その間は無料で送迎車両を入場させることはできないか。
教育長	最近の教育問題や、教育や学校のこれからについて	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 全国学力テストの公表をめぐってさまざまな議論がマスコミをにぎわしているが、教育長はこの問題についてどのように考えられておられるか。</li> <li>2 学校現場に距離を置いて眺めていると、先生や子ども達の管理が強化されてきているように感じる。そのような管理体制が社会を変えていくようで危惧するが、それは杞憂にすぎないのか考えを伺う。</li> </ol>

		<p>3 県立高校のタブレット導入はいろいろな問題をはらんでいる。すでに一部の地域では小中学校でもICT教育が取り入れられ、その他にも英語など教育の量は増える一方で、子ども達も先生達も大変な時代だと思うが、このことについてどのように感じておられるか伺う。</p>
--	--	---

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25 年 11 月 25 日

通告者(議席番号 13番)

神 近 勝 彦

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	給食センターの運営について	1 来年4月から全て、新規採用の調理担当者に代わるようになっている。12月から現場において研修をつまれていると思うが状況はどうか。 2 9月議会で予算が計上されたおり、議案質疑のなかで来年採用の調理担当者については、現在雇用されているなかから各パートの責任者として特例で1年間の延長することができないか、と質問したがその後はどうなっているのか。
市長	九州新幹線長崎ルートについて	1 議会はフル規格の要望を県におこなった。市長におかれては、このことは意義があり議会の意思を尊重したい、といわれていたと思う。今後は、どのような取り組みをおこなう気持ちなのか。 2 FGTはまだ研究段階であり、開業までに実現できるか不確定である。また、実現できたにしても鳥栖と武雄においての切り替え作業に時間を要する。 今後、フル規格を目指すためにも、博多～武雄間は従来の特急列車を運行し、武雄～長崎間に新幹線を走らせるのが、効率的である。FGT導入よりも新幹線規格の列車を導入するように要望すべきでないのか。
市長 教育長	小学校の統廃合について	1 新年度の入学児童が減少している。学年で2クラスできるのは嬉野小学校のみである。1クラスの学年についてどのように思うのか。 2 嬉野小学校と轟小学校、塩田小学校と五町田小学校の統合を計画する時期にきているのではないのか。
市長	轟球場について	球場はみゆき球場、北部球場とあり、多目的運動広場には美野の遊水地、みゆき公園がある。轟球場は廃止してよくないのか。

様式1号 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成25年11月25日

通告者 (議席番号 3番) 田中平一郎

嬉野市議会議長様

記

質問の相手	質疑の事項	質問の要旨
市長	農業集落排水事業について	<p>平成23年4月に供用を開始した農業集落排水事業について、谷所地区と五町田第二地区の一部は早期加入特例期間が平成26年3月末まで、平成24年4月に供用開始した大字五町田及び大字真崎地区は早期加入特例期間が平成27年3月までとなっている。早期特例期間内に接続した場合、受益者負担金150,000円を、半額の75,000円で加入できる。美野地区、上久間地区、馬場下地区、五町田谷所地区、五町田真崎地区の汚泥を集めコンポスト化する計画及びその後の進捗状況を伺う。</p> <p>①現在加入率は、どのくらいになっているのか。                  ②集落排水から出る汚泥はどうなっているのか。                  ③今現在でどれくらいの汚泥が出ているのか。                  ④その汚泥を肥料化する為の検査はなされたのか。                  ⑤肥料化するに当たり成分はどれくらいあるのか。                  ⑥肥料として利用出来ているのか。(販売されているのか)                  ⑦今利用出来ているとしたら、どこで利用されているのか。また1袋の単価はいくらになるのか。                  ⑧今後の取り組みについては、どの様に計画されているのか。</p>

質問の相手	質 疑 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長 教育長	道路整備について	<p>現在、嬉野市には道路の改良整備を行う箇所が450箇所ぐらいあると聞いている。</p> <p>路肩が一部崩壊し路肩が狭い道路、道路幅員が極端に狭い道路、歩道設置等が必要である危険な通学路など、市長は道路に危険性があり緊急を要する所から整備をして行くと言われていたが、次の箇所についてはどのように考えているのか伺う。</p> <p>①塩田町の真崎地区の通学路  ②吉田の皿屋地区から西川内地区へ下る通学路  ③吉田、水頭地区の狭道  ④牛間田新道の交差点付近</p>



下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25 年 11 月 26 日

通告者(議席番号 8 番) 梶原睦也

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	<p>街づくりについて</p> <p>医療・介護について</p>	<p>1 健康保養地として整備を進めていくための施策としてどのような考えを持っているのか具体策について伺う。</p> <p>2 嬉野地区の商店街の駐車場不足に対し、今後どのように取り組むのか。</p> <p>1 小中学校の医療費は現在償還払いとなっているが、現物給付への転換の考えはあるのか。</p> <p>2 うつ病対策として本市での主な取り組み状況はどうか。また、心の体温計の導入についてはどう考えるのか。</p> <p>3 高齢者・うつ病対策のひとつとして特定検診での聴覚検査を導入すべきと考えるがいかがか。</p> <p>4 救急医療情報キットの活用状況について伺う。</p> <p>5 介護マークの導入については、どう検討されているのか。</p>
教育長	<p>学校教育について</p>	<p>1 がん教育については、どのような取り組みをされているのか伺う。</p> <p>2 アレルギー対策について、学校現場及び給食センターでの取り組み状況について伺う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25年 11月 26日

通告者(議席番号 6番)

小田 寛之

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	企業に対しての支援について	<p>市内には数多くの企業や個人の事業所がある。商工業者に対する支援として、国・県・市には融資及び助成金、補助金など、あらゆる支援事業が行われているが、以下の点について市長の見解を求める。</p> <p>① 現在、企業を支援する各組織（民間を含む）があるが、各支援事業を網羅し、市内の企業に適した支援を提案できるような人材や組織がない。</p> <p>地域経済を考えた場合、市が本気になって他市の追随を許さない企業支援を行えば、市の財源の確保、市民生活の安定にも繋がり嬉野市の地域経済を躍動させることができるものと考えているがどうか。</p> <p>② 企業支援をおこなう事は、企業（事業規模の大小を問わない）を誘致する際にも影響があると考えているがどうか。</p>
市長	子育て支援について	<p>6月議会の一般質問で市長は、子育て支援について「他市町より、拡充したサービスを提供していると考えている。」と答えられた。市長の見解を求める。</p> <p>こどもの医療費助成など、常に他市町より拡充された支援を努力されていることは理解するものの、全般的に考えた場合、他市町より拡充したサービスは他にないかあるのか。</p> <p>また、当市よりも他市町の方が拡充したサービスを提供していると考えられるものはないのか。</p>

# 一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成25年11月26日

通告者(議席番号 17 番)

山口 要

嬉野市議会議長 様

記

N0. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	1 総務・企画問題について	<p>1 「公共施設白書」政策について</p> <p>①公共施設について、本市における管理状況はどのようになっているか。</p> <p>②施設の建設時期や利用状況、管理経費などを整理、算出し、その状況を一元化して白書として作成してはどうか。</p> <p>2 ふるさと納税について</p> <p>①現在ホームページやふるさと会などでPRがなされているが、周知されていると考えるか。</p> <p>②ユニークさ等含めて、本市の企画などで、他市町と比較して検討すべき点はないか。</p> <p>3 「コンパクトシティ」について</p> <p>①「コンパクトシティ」に対する考え方、また取り組みについての所見を問う。</p> <p>②観光商工課の移転問題についてその後の経緯はどうか。</p> <p>4 ユニーク条例について</p> <p>①今、全国各地でそれぞれの自治体の特性を生かしたユニークな条例制定が相次いでいる。そのことについて調査したことがあるか。</p> <p>②本市においても町づくりを見直す意味で制定に向け検討してはどうか</p> <p>5 「エアロフ」について</p> <p>①2015年の開催に向けて今後の体制やスケジュールについて、いかに取り組む考えか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	2 福祉・保健問題について	<p>6 視察対応について</p> <p>①行政視察に来訪された際、宿泊・休憩等で観光関連業者との連携はうまく図られているか。</p> <p>②視察説明について、執行部においても議会対応のように、パワーポイント対応を行うべきではないか。</p> <p>③次年度に向けて資料等の見直しを含めた検討に、早めの対応を求める。</p> <p>7 「メモリアルカード」について</p> <p>①定住促進事業の一環として、本市に婚姻届や出生届を出したカップルに特製「メモリアルカード」の贈呈をしてはどうか。</p> <p>1 「手話言語条例」について</p> <p>①本市での手話講座の拡大を図る考えはないか。</p> <p>②手話を正式な「言語」と位置づける手話言語条例が鳥取県で制定され、石狩市でも制定の予定である。本市でも調査・検討してはどうか。</p> <p>2 「熟年いきいき」推進事業について</p> <p>①本市における 60 歳以上の人口状況と今後の推移は。</p> <p>②元気な高齢者が活躍できる場として、また熟年世代が持つ可能性を引き出す手段として「熟年いきいき」推進事業の立ち上げを検討する考えはないか。</p>
市長 教育長	3 教育問題について	<p>1 .全国学力テストについて</p> <p>①本市の成績の現状はどうか。</p> <p>②文部科学省が来年度から、自治体の判断で学校別の成績の公表を認める方向で検討している中、本市の教育委員会は公表に慎重となっている理由は何か。</p> <p>③このことについて、首長と教育長、また学校現場との話し合いがなされた経緯があるか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長		<p>2 授業のUD化について</p> <p>①本市における発達障害の傾向がみられる小・中学生の該当者はどれ位か。</p> <p>②それらの生徒に対する支援体制の状況と、今後の課題はどうか。</p> <p>③佐賀市の北川副小では、その対応を含めて授業のUD化に取り組んでいる。</p> <p>その取り組みに対する本市の考えを問う。</p> <p>3 セクハラ問題について</p> <p>①本市において、過去を含め、教師の生徒に対するセクハラ問題は生じてないか。</p>